

2020年9月6日聖霊降臨節第15主日

礼拝順序

司式) 石田保明
奏楽) 香山裕子

前 奏

招 詞 出エジプト記 10:23

※ 讃美歌 4 (1,5 節)

※ 主の祈り

詩編朗読 詩編 36:6~10

※ 讃美歌 484 (1 節)

子どもへのお話し

※ 讃美歌 79 (1,3 節)

聖 書 ヨハネによる福音書 8:12 ~ 20
(新共同訳 181 頁 / 口語訳 151 頁)

祈 禱

※ 讃美歌 481 (1,3 節)

※ 使徒信条

説 教 「どこから来てどこへ行くのか」
池迫直人 牧師

祈 禱

※ 讃美歌 358 (1,2,3 節)

献 金

報 告

※ 讃美歌 25

※ 祝 禱

後 奏

当番) 中臺厚・松浦清・森脇美登里

※ 事情がある方は、座ったままでかまいません。

※ 讃美歌は、伴奏に合わせて歌詞を心の中で、黙想してください。

=今週の祈りの課題=

○すなおになって、祈りましょう。

○世の光、生と死を超えて導かれる神さまを

覚えて、祈りましょう。

○福山東教会 5, 在日大韓教会福山伝道所 7,
松永教会 13, 尾道久保教会 12, 三原教会
4, 尾道吉和伝道所 5, 神辺教会 13 を覚え
て祈りましょう。(数字は平均礼拝出席者数)

=今週の聖書日課=

	おとな	子ども	合計
9/7 (月) ルカ	12:13~21		
9/8 (火) ”	12:22~34		
9/9 (水) ”	12:35~40		
9/10 (木) ”	12:41~48		
9/11 (金) ”	12:49~59		
9/12 (土) ”	13:1~9		
9/13 (日) ヨハネ	8:37~47		

=次週の礼拝= 聖霊降臨節第16主日

2020年9月13日

説 教 「言葉の力」

聖 書 ヨハネ福音書 8:30~38
(新182頁/口152頁)

讃美歌 15(1,5),484(1),165(1,2),
79(1,3),377(1,2,4),25

招 詞 詩編 33:4~5

詩編朗読 詩編 138:6~10

司式) 山内みどり 奏楽) 中臺京子

当番) 石田保明・池迫証・景山裕美

看板) 深井澄子

=牧師室より=

*9/8(火)・11(木) 農村伝道神学校

=先週の礼拝等報告=

	おとな	子ども	合計
8/30 主日礼拝(A)	43	5	48

=報告=

*8/29(土) 教区総会が開かれました。准允式、報告・2019年度決算承認、北村慈郎牧師の免職を無効として、撤回を求める案件他が可決されました。(北村牧師の免職撤回議案は数年来教区で可決されながらも、教団総会では議案に取り上げられません。なお'20年度教団総会は'21年に延期されました。)

【個人消息】

*篠原利枝さん; 退院されました。回復には時間がかかるとのこと。祈りに覚えて頂くようお願いいたします。

【説教のポイント】

詩編に「光」という言葉をひいてみると、本日の詩編朗読の36編の他、「あなたの御言葉は、わたしの道の光／わたしの歩みを照らす灯。(詩 119:105)」とあります。そして、「戒めは灯、教えは光。懲らしめや諭しは命の道。(箴 6:23)」なのです。

だから、「わたしは世の光である。わたしに従う者は暗闇の中を歩かず、命の光を持つ」という言葉は、「わたしは(モーセの律法に代わる新しい)戒め、教えである」と受け止められたのです。さらに光、灯火の由来は神であるということになるのです。

ファリサイ派のひとつたちは、「あなたは自分について証しをしている。その証しは真実ではない」と言い張るのです。そこでイエスは、律法の定める通り二人の証人がいる、ひとりわたし自身であり、もう一人は神ご自身であると答えるのです。これでは証明したことになりません。

このような主張を同語反復といいます、「神は神である」というような具合です。これは証明ではありません。そもそも証明とは、それが真実か偽りかを判定する根拠が、自分以外にある場合にできることだからです。神の存在が証明できるとすれば、それはもはや神ではなくなるのです。

イエスは、ご自分のことを証明できないのですが、それでも真実である根拠は「どこから来て、どこへ行くのか」知っているからだとおっしゃるのです。はたして信仰とは、「いわしの頭も信心から」のたぐいなのでしょうか?…

主の祈り

天にましますわれらの父よ、願わくは御名をあがめさせたまえ。

御国を来たらせたまえ。み心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらの日用の糧を、今日も与えたまえ。

われらに罪を犯す者をわれらがゆるすごとく、われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いくださいたまえ。

国と力と栄えとは、限りなくなんじのものなればなり。

アーメン

使徒信条

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。

われはその独り子、われらの主、イエス・キリストを信ず。

主は聖霊によりてやどり、処女マリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、

十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天

にのぼり、全能の父なる神の右に坐したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死ねる者

とを裁きたまわん。

われは聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、身体のよみがえり、

永遠の生命を信ず。

アーメン

礼拝で留意頂くこと（感染拡大への暫定的な対策として）

- * 讚美歌…… 伴奏に合わせて歌詞を目でおいながら、黙想し、心で賛美してください。
- * 詩編朗読…… 司式者の朗読にあわせて、黙想し、心で応答してください。
- * 主の祈り…… 声に出して祈ってください。
- * 使徒信条…… 声に出して告白してください。
- * 献金…… 退出の際に、献金箱に献げてください。
- * 報告…… 後に週報をお読みください。
- * 退出以後…… お互いの距離を保ち、正面どうして向き合っの会話は、避けるよう心がけてください。

聖霊降臨節第 15 主日

日本キリスト教団 生田教会

2020 年 9 月 6 日

牧師 池迫直人

〒214-0037川崎市多摩区西生田4-9-3

☎ 044-955-2923

Fax 044-322-0175

郵便振替 00290-6-1176

HP: <http://www.ikuta-ch.com>

E-mail : alhtheian@ybb.ne.jp(牧師)



《今年の標語》

「従って、あなたがたはもはや、外国人でも寄留者でもなく、聖なる民に属する者、神の家族であり、使徒や預言者という土台の上に建てられています。そのかなめ石はキリスト・イエス御自身であり、キリストにおいて、この建物全体は組み合わせられて成長し、主における聖なる神殿となります。」(エフェソの信徒への手紙 2:19 ~ 22)

《定期集会》

主日礼拝

毎週日曜日午前 10:30 ※感染症対策のためグループに分かれて行っています。